

授業科目名： 保育内容総論	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 1 単位	担当教員名： 若松洋子 担当形態： 単独
科 目	教育の基礎的理解に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	保育の内容の指導法		
授業の到達目標： 1. 幼児期の教育の歴史や基本と幼稚園における指導の考え方を理解できる。 2. 子どもや子ども集団の発達の特性や発達過程を踏まえ、また保育内容や子ども理解とのかかわりについて理解できる。 3. 幼稚園教育における指導計画の考え方が理解でき、幼児の発達の過程を見通した指導計画作成が理解できる。 4. 幼児の興味・関心や発達の実状などに応じた具体的な指導の在り方が理解できる。 5 保育の多様な展開について具体的に理解できる。			
授業の概要： 幼稚園教育は、園生活全体を通して総合的に指導するという考え方を理解し、幼児教育の環境を構成し理解するために必要な知識を身につける。特に、具体的な幼児の姿と関連づけながら遊びの中でどのような経験をしているかについて学び、5領域のねらい及び内容とのつながりを確認し、遊びを通して育つことを理解する。			
授業計画 第1回：保育内容総論とは ー保育の目的・ねらい・科目の位置づけ 第2回：保育内容の歴史の変遷ー社会の変化と保育内容との関連を学ぶ 第3回：保育内容とはー「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園」の概要の理解 第4回：保育内容と子ども理解（1）子どもの発達の特性と保育内容 第5回：保育内容と子ども理解（2）個と集団の発達と保育内容 第6回：保育内容と子ども理解（3）保育における観察・記録 第7回：保育内容の展開（1）幼児教育における教育課程・指導計画について 第8回：保育内容の展開（2）幼児教育における長期指導計画・短期指導計画の特徴について 第9回：保育内容の展開（3）養護と教育が一体的に展開する保育・教育 第10回：保育内容の展開（4）環境を通して行う保育 第11回：保育内容の展開（5）遊びによる総合的な保育 第12回：保育内容の展開（6）生活や発達の連続性に考慮した保育 第13回：保育内容の展開（7）家庭、地域、小学校との連携を踏まえた保育 第14回：保育の多様な展開（1）乳児保育・長時間保育について 第15回：保育の多様な展開（2）特別な支援を必要とする子どもの保育・多文化共生保育について			

テキスト：「保育内容総論」谷田貝公昭・石橋哲成人監修，大沢 裕・高橋弥生編著 一藝者

参考書・参考資料等：「保育内容総論」 (公) 児童育成会監修，石川昭義・松川恵子編集 中央法規
「幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領」 文部科学省・厚生労働省・内閣府

学生に対する評価：テスト60%、提出物20%、授業への参加度合い20%